

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	通行止のはずの高速道路上の火災現場での横を、続々と高速走行する一般車両。
3. 体験した事例の中心的要素	高速道路上で発生した車両火災現場へ負傷者対応のために救急出動した際に、消火活動をしている隊員や、負傷者の有無を関係者から聴取しているすぐ横を、突然一般車両が続々と高速走行してきたため隊員に危険が及んだ。
4. 体験した事例の原因・理由	バリケード等を使用して強制的に通行止規制をせず、見落としやすい電光掲示板での標示のみであったため、一般車両が容易に進入できた。

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

.....

1. 発生日時	平成 20 年 6 月 14 日 午後 3 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：片側 2 車線の高速道路上
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させた。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	死亡していた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故
7. 事例体験時の活動	救急、現場活動中期 [車両]
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	その他：初期観察
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. 事例体験者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[30]歳、 勤続年数[9]年、 現場経験年数[3] 年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [過去に 1, 2 回程]、 任務 [機関員]
○当事者 B	年齢[51]歳、 勤続年数[32]年、 現場経験年数[15]年、 階級[消防司令]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [車長]
○当事者 C	年齢[36]歳、 勤続年数[14]年、 現場経験年数[6]年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [隊員]
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	消防隊員数名

11. 事例発生経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	当事者 A,B,C	延焼車両の後方約 30mに部署	
経過 2	当事者 A,B,C	事故関係者と接触し、現場に居合わせた全ての人の負傷の有無を確認する	
経過 3	当事者 A,B,C その他	経過 2以降、断続的に高速車両が通行	
経過 4			
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

● ●

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

はい：関係機関との連携が不十分であった。

【事故発生後の取り組みについて】

.....

○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

